

3類型	農林水産物	通巻番号	2-28-005
地域資源名	ヤーコン、にんにく	認定日	平成28年10月14日
地域	青森県東北町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: 農薬、化学肥料を使用しないで生産したヤーコン及び化学肥料を使用しないで生産したにんにくを使った新商品の開発、製造、販売

会社名: 株式会社 エビスワ農園(法人番号5420001013482) 所在地: 青森県上北郡東北町字赤川道
連絡先: TEL: 0175-63-2526 16番地
FAX: 0175-65-5315 H P: <http://ebisawa.touhoku-g.jp/>

事業概要(地域産業資源の活用)

当社は、農薬及び化学肥料を一切使用しないヤーコンを栽培し、また、にんにくに関しては化学肥料を使わず、農薬を慣行栽培より5割減らして栽培している。

ヤーコンに豊富に含まれるフラクトオリゴ糖は、腸内で善玉菌と呼ばれる『ビフィズス菌』を増加させる整腸作用があり、お茶、スイーツ、漬物などに加工する。また、にんにくには様々な非栄養性機能物質が含まれ、生物活性を示しているが、そのまま食べられるよう熟成させて黒にんにくを製造する。



【もみ殻燻炭を使った堆肥】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

ヤーコン茶など健康茶は、ダイエット効果など、それぞれのお茶によって種々の健康効果があり、需要が伸びるとされている。黒にんにくは青森県を中心に需要が拡大しており、当社は青森県内では初めての機械を使用した製法により、差別化を図る。

◆需要の開拓の方針

青森県内では既存のルートなどで販売するが、販売の主体は首都圏を想定し、取引先と連携して新たな販路を開拓する。

◆商品の特性

健康やアンチエイジングという市場ニーズや健康に関心のある消費者を販売ターゲットとしており、化学肥料、農薬を使用しない栽培と、農薬を慣行栽培より5割減らして栽培した原料を使用した商品であり、他の競合品、類似品と比べても競争力がある。



【ヤーコン】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

ヤーコンの導入時に、ヤーコンによる地域起こしを図るべく地元農家と連携し東北町ヤーコン生産研究会を立ち上げて、栽培に取り組んでいる。黒にんにくに関しては、先駆的事業者の組織である協同組合青森県黒にんにく協会への加入を目指し、他の組合員と連携して青森県黒にんにくの普及を図っていく。



【黒にんにく】